

神奈川ウオーキング参加 H26-14



日時：平成26年11月20日(木)

集合：小田急線伊勢原駅改札口 8:30 バス8:40発大山ケーブルバス停行き

コース：大山ケーブルバス停→大山不動(ケーブル使用もOK)→大山寺→下社→大山(1,252m)
→見晴台→下社→大山ケーブル駅バス停→伊勢原駅 15,000歩(伊藤自宅含19,000歩)

参加者：河野L・佐藤伊・勅使河原・吉越・吉野・饗場・神谷・熊坂・大平・高橋文・市川・小野里・菊池
・熊島・斎藤優・高林・中村年・清水正・長井・加来・落合・高木千・志村・小島ま・横田
・大島(一般)・伊藤真 男性14名 女性13名 合計27名

主旨：80歳を迎えられた小野里さんと一緒に大山登山をして祝う
~80歳を過ぎても大山に登れる体力をつけましょう~

【大山登山コース】



「大山ケーブルバス停」：331mh 9:05

<こま参道を歩く> 【ケーブル駅から】「女坂コース組12名」と「ケーブル組伊藤含め15名」に分かれる。ケーブル組も「大山寺」途中下車6名。(切符は途中下車もOK)

「阿夫利神社下社」：698mh 9:10

「阿夫利神社本社」：1252mh 12:20

~昼食~ 13:15 <雷ノ峰尾根>下山

「見晴らし台」 14:20

「阿夫利神社下社」 15:10

「大山ケーブル駅バス停」 15:55

「伊勢原駅」 16:30

【大山ケーブル駅】 9 : 0 5 到着 紅葉が目立つもみじが歓迎 (バス臨時と定刻 8 : 4 0、2 台に分乗)



真っ赤なモミジとあたご滝、こま参道を登る、平成24年11月6日(火) 宿泊はバス停前「とうふ坂」の左、先導師宿「古宮」でしたが、ちらり見えました。



名調子ガイドのケーブル運転手さん



大山寺付近の紅葉、ここで吉越さんを含め6名途中下車。伊藤帰りに寄るつもりでしたが雨で中止。



【大山寺】 755年奈良東大寺を開いた良弁僧正開山。山頂に祀られた自然石は良弁僧正によって発見し掘りだされた不動明王像。第三世として入山した弘法大師は現在「大山七不思議」とされる霊地信仰を確立。その後華嚴・真言・天台の八宗兼学の道場となり、各地から信者が集まり栄えてとのこと(伊勢原市商工会資料より)

【大山寺の写真】伊藤途中下車せず、吉越さん撮影の写真を転用させていただきました。



【阿夫利神社下社】 9 : 10 2,000歩 雨模様と云うのに参拝者が段々増える。紅葉は真っ盛り。



下社では丁度菊展開催中。紅葉は最盛期でしたが曇りで、青空背景でくっきりと映し出されるところまでは・・・



「大山名水・神水」を飲んで大山山頂「阿夫利本社」に登山します↓Y. Sさん。「さざれ石」↓

大山名水
神泉
浄き明き直ききを象徴する
神の恵の泉で湧き出るお
水は、山内一ヶ所の貴
重な水源より引水いたし
ました。
最も清らかな尊いお水で
す。水は萬物の生々養
の原動力であります。
殖産の泉、長命延寿の泉
として御愛用下さい。



ケーブル組熟女連5人

熟男Oさんと先発隊熟女5人、登山開始10:17 3,000歩



急石段を登ります。伊藤は後続隊「女坂組」と「大山寺」下車隊を待つ。



「女坂組とケーブル下車組」大山10:22到着
80歳小野里さんは勿論「女坂制覇組」です。
(伊藤は2年前ケーブル駅から男坂を登り、女坂を下り、翌日女坂を登りました)

小野里さんを中央に一般参拝者の為下社左で集合写真。カメラマン伊藤を除く20名、先発登山隊は6名です。



登山スタート↓10:30この急石段は厳しい！無言で下向き登ると一息つく所ですが休まず行きます



振り返り見ると皆さん頑張っています。黄色と真赤な紅葉モミジ、そして大きな岩上木のお迎えでなごみます。



【丁目について】

阿夫利下社（696m）1丁目から大山頂上（1,252m）28丁目までありますが、単純にはその標高差556m/28丁目＝約20m/丁ですが、富士山の合目と同じで目印的要素が大きいようですが、大体の計算で励みにしてもよいと思います。昔の人も「あと何丁目・・・」で登られたのでしょうか！P5

【夫婦杉】 8丁目 80歳小野里さんと60歳誕生日の熊坂さん、そしてもう1組T・Yカップル

皆さん健康で幸せ一杯の御利益を！

ここで休憩 10:50

(2年前S L田村夫妻も記念写真撮影)



古木の根っこが創り出す、自然創作芸術、苔入り根っこ、その向こうに黄色い紅葉・・・見る余裕ありません？



<写真で見るのは良いのですが、登っている本人は大変なのです>

【ぼたん岩】 & 【天狗の鼻突き岩】 自然が創り出し、登山信者を励ます岩です。↑ラグビー男2人タックル？



KWC隊は立ち止まることなくひたすら登ります。

【16丁目・追分の碑】

紅葉が綺麗なポイントで1枚

【富士見台】20丁目 今日駄目です



↓今日はこんな風景です

哀れな地藏さん

後8丁目です、水分補給して頑張ろう！



大山200m、「あと10分」看板

↓鳥居が見えてきました、もうすぐ



~大山頂上登山制覇~

下社(696m)スタート10:30、
大山頂上(1252m)到着
12:20 110分(ガイドブック
では休憩なしで90分)6,000歩
皆さん良く頑張りました。



昼食タイムになり、ヒョウが降り出す。寒い！



温かいコーヒー&ケーキで小野里さん御祝い！



コーヒーで温まりました！運搬の担当の方、そして小野里さん御礼の御菓子有難うございました。

吉野会長の御発声「80歳大山登山達成、おめでとう！」80歳小野里さん

60歳誕生日熊坂さん



カメラマン伊藤も3回目の登山制覇記念写真 13:10

13:15「雷ノ峰尾根」下山スタート



小雨の中下り勾配の坂道は厳しい、滑らぬように一歩一歩ゆっくりと！

相当足に痛みを感じてきた方もおられるようでした。



【見張り台】到着14:15

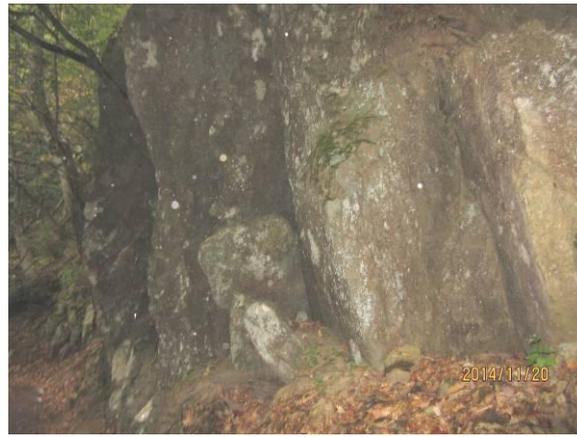
6,000歩

後続隊を待つ。14:30スタート、

後下社まであと30分頑張ろう！

今下山した山の紅葉も、小雨の中冴えない。

小生が好きな道、モミの原生林と岩、そして「二重の滝」も小雨の中、傘さし撮影、苦勞します。



【下社到着】 15 : 10

紅葉の綺麗なケーブルバス停到着 15 : 40

15 : 55 発バスで、伊勢原駅 16 : 30 到着、解散。

河野L「お疲れ様」公表 15,000歩

アフター組はサイゼリアへ。

【アフターin サイゼリア】部屋の中は暖房で、やはり生ビールで乾杯！「小野寺さん、お疲れさまでした」

我がテーブルでは小野寺さんから貴重な病気との闘いと、その後の健康維持法をお聴かせ戴きました。

又熟女連の料理注文でサイゼリアにしては美味しく、ビール&ワインを飲ませてもらいましたが、今日は寒い



やはり日本酒が・・・・・・
おなじみのお店に御案内されて、
「ながおか」2次会。明日のウ
ォーク&飲み会忘れてしまいま
した。でも健康的な時間に帰宅
出来ました。流石に御風呂ゆっ
くり足もみ温まりました。

編集後記：KWCでは「大山街道を行く」シリーズウォークを平成23年9月23日「赤坂門」からスタートして、平成24年11月6、7日1泊2日で大山登山を実施しています。実質全長65kmを9回に分けてウォーク。その時11/6（火）は雨の中、愛甲石田スタート、とうふ坂「先導師宿古宮」に荷物を預け、「女坂」を登り「大山寺」から「阿夫利下社」に参拝し、帰りも「女坂」を下り「古宮」で風呂入り、浴衣で美味しい豆腐料理を、灘の酒で戴きました。翌7日は晴れて、「男坂」を登り大山登山、後は今日と同じコース「雷尾根・見晴台・二重の滝・下社」。小生は平成22年4月70歳記念で家内と登山し、3回目でした。大山はまたの名を「あまふり山」と言います。常に雲や霧を生じ、雨を降らすのでこの名が起こったようです。古代からこの地域に住む人の心のよりどころとなり、崇められてきた神山です。

11/21（金）22（土）と行事が続きましたが、80歳の小野里さんが登山されること、もう一つ紅葉を期待したのですが、晴れ男も「あまふり山」にやられ残念で期待した写真撮れませんでした。

いつものボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。